

新潟県・湯田上温泉ホテル小柳の野澤奈央と申します。次世代観光推進委員会委員長として、この一年を振り返りたいと思います。

「この委員会委員長が務まるのか？ 何度もご相談させていただいて早一年が経とうとしております。」

昨年山田体制に変わりその際、新委員会が立ち上がり山田会長の思いの観光推進委員会として詰まった委員会の委員長を仰せつかることになりました。次世代観光とは、委員以外の方も参加！会長の思いにお応え

確認できる素敵な勉強会でした。  
その逆に、魅力発見が自らできていることや差別化の根本などのご指摘もいただきスライドにて成功事例をご提供いただいたほか、会員とのセッションでは次世代観光推進委員会副委員長の穴澤恵子さんより、地元で始めるきっかけなど面白工ピンポイントも交えて取り組みを紹介いただいたり、私たち旅館業に少しの勇気をチャージする時間となりました。

## 笑顔あふれる次世代観光推進委



魔法の時間を共有できる委員会のメンバーたち

「不動産には土地に価値がある。旅館には人に価値がある」。会場が「跡継ぎ問題」をテーマにした。その方は旅館業に嫁ぎ、自分にとって天職だと言っておられました。私は娘として旅館業を引継いだ言わば跡取り娘。幼少期よりお手伝いと称し母の近くにいたかったのですが、忙しくなるとお家へ引き戻される。そんな私にはとても魅力的な言葉だと感じました。次世代観光推進委員会担当の定例会議・勉強会では、持続可能な宿温泉地・観光地の魅力発信と差別化テーマに勉強会を開催できました。私たちの職業がお客様へ笑顔のご提供ができることを再

さて、今年度ラストスパート折り返しの次世代観光推進委員会は、せっかく教わった魅力発見の方法や持続可能な宿にするための勉強会を継続します。そして、宿を継ぎたいと言わせる宿を、お客様の笑顔をご提供し続ける宿を、従業員さんの笑顔もあふれるなかで作っていきけるような定例会議・勉強会ができれば良いなと考えています。そんな定例会議・勉強会美は勉強会後の宿泊部屋は修学旅行！久しぶりに会う仲間たちと持ち寄ったお菓子や飲み物で何時間でも話が尽きず飲み明かすことも、これぞ醍醐味だと思っております。

JKKで初めて出会った。次世代観光推進委員会心置きなく話ができるのは、全国から集まる仲間だから。産まれた場所も年齢も前職も違うのだけど今は女将。翌日また別々の宿へ思い切りの笑顔で帰宅できる魔法の時間です。